

学生企画事業補助金
〜自由企画部門〜

学生が考える 暮らしと学び

多摩大学 梅澤佳子ホームゼミナール

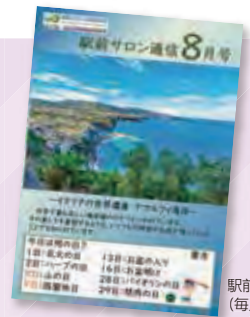
オンラインも活用した 高齢者サロン

世代間交流駅前サロンプロジェクト

2020年
2021年

高齢者の方々から自然体でゆったりと過ごすことができる「みんなのゆったりサロン」は、同ゼミが八王子市高齢者あんしん相談センター旭町などと共に2016年から始めた取組です。コロナ禍において、対面式のサロン活動が制約を受ける中、サロン参加者との交流を維持するため、新たに「駅前サロン通信」を発行して学生の近況報告を始めたほか、企業等の協力も得ながらオンラインサロンの仕組の構築に取り組みました。

公益社団法人「小さな親切」運動本部から
実行章を受賞(2021)



駅前サロン通信
(毎月発行)



東京家政学院大学
栄養指導研究室 食育研究会 (三澤ゼミナール)

缶詰や非常食も 工夫して災害時でも しっかり食事!

2021年

元気いっぱいになれる
一週間アレンジ献立! ~災害時に備えて~ in八王子

災害時であっても味や栄養に配慮された元気な食事が摂取できるように、冷蔵せずに備蓄可能な食材を組み合わせて作るメニューを1週間21食開発しました。メニューは和食、洋食、韓国料理となり、「鯖缶の韓国風海苔巻き」や「乾パン入り雑炊」など、缶詰や非常食を用いながらも栄養バランスが考慮されています。レシビ動画も作成することで備蓄品の使いやすさをアピールし、八王子市民の保存食備蓄の向上を目指しました。



作成した料理
メニュー例



レシビ動画 乾パン入り雑炊の作り方

サレジオ工業高等専門学校 機械電子工学科 学科プロジェクト

自分で作ったロボットが 動き出す感動を体験

2020年
2021年

ロボット教室 in サレジオ

学生が先生役となり子どもと一緒にロボットを製作するプロジェクトです。ロボットの製作を通じて、子どもたちにロボットに関する正しい知識を伝えるだけでなく、ものづくりへ興味を持ってもらうことを目的としています。2020年はオンライン講座でしたが、2021年のいちよう祭りでは100名を超える子どもたち(2日間)が参加し、先生役の学生たちが昼食も取れなくなるくらい賑わいました。コロナ禍においても子どもたちに「自分で作り上げたモノが動く感動を体験」する機会を提供し続けています。



2021年
いちよう祭りでの様子



相模ロボット

ほかにもプロジェクトは まだまだあります。

気になる方はホームページをご覧ください。



| 大学等名 | 団体名 | プロジェクト名 | 年度 |
|----------|----------------------|--|------|
| 拓殖大学 | 実践のまちづくり (滝山班) | 滝山地区まちづくり活動支援 | 2021 |
| 創価大学 | 尾崎ゼミ | グローバル × SDGs = Boost Up 八王子 | 2021 |
| 帝京大学 | 経済学部 小笠原ゼミナール | 八王子ならではのMICE誘致に向けて ~多様な主体の連携による観光資源開発~ | 2020 |
| 東京家政学院大学 | 食育研究会 (三澤ゼミナール) | 八王子発インスタ映える 食事摂取推進のための取り組み | 2020 |
| 創価女子短期大学 | 水元研究室 Passionista | Passion Power ~八王子パッションフルーツのパワフルな魅力を届けよう~ | 2020 |
| 創価大学 | 尾崎ゼミ | ウェルカムタウン八王子プロジェクト | 2020 |